

新 しん 緑 みどり ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400(代表) FAX. 045-983-4271
地域医療連携室 TEL. 045-984-6216(直通)



新年のご挨拶

病院長 向井 恵一

新年あけましておめでとうございます。

今年も皆様にとってよい一年であることを願っておりますが、我々医療界においては、気がかりな問題が2つあります。10連休と消費増税の問題です。

新聞等の報道でご存じの方も多いと思いますが、10連休の大型連休が実施されると医療に混乱が起こることが予想されます。連休前後の外来の混雑、手術予定の過密化、連休中の救急医療の混乱、薬剤や医療材料の供給の障害などが危惧されます。



5	May 2019						
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
29	30	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31	1	2	

10連休に対する医療機関の対応は様々のようですが、当院では5月2日は通常診療を行う予定としております。持病があり、いつもお薬を飲んでいる方は、お薬切れに留意してください。また不要、不急の受診を控えていただくようご協力をお願いいたします。ちなみに、日本の祝日は先進国の中では最も多く、アメリカ等は年間10日余りです。

患者様に病院窓口でお支払いいただいている医療費は、保険診療の場合は、全国一律の診療報酬で規定されており、消費税はかかっておりませんので、消費税はいただいておりません。しかし、診療のために病院が購入する薬剤、医療器具、医療材料などには消費税がかかっています。消費税が増税されると皆様の家計と同様に、医療機関の支出も増え、経営が苦しくなります。

全国の病院の6割近くは赤字経営といわれていますので、地域の医療サービスの低下が懸念されます。診療報酬の改定等の措置がなければ、独自の経営努力で地域医療を守らねばなりません。少し頭の痛い問題です。

当院は、超高齢社会を支える急性期病院として、安心、安全な標準的医療を迅速に提供することを方針として運営しておりますが、今年も一層の経営改善を行い、地域の皆様に貢献できる様に努力をしていきたいと思っておりますので、本年も宜しく願い申し上げます。



第15回 メディカルカンファ開催

12月18日 第15回メディカルカンファの会が開催されました。

この会は、地域の各医療機関の医師と横浜新緑総合病院の医師によって運営され、診療および研究の発展向上を目的に症例検討や講演会を行っています。

今回は、当院内科 岡田医師、脳神経外科 小菊医師に続き、三保町内科・循環器クリニック 小野医師がご講演されました。当院との連携状況についてもご紹介いただき、改めて医療連携の重要性を認識することができました。

今後も各医療機関と充実した連携体制を築いていけるよう、尽力してまいります。





「画論 The Best Image 2018」で5回目の優秀賞を受賞しました！

Canon メディカルシステムズ主催の医療画像用コンテスト「画論 The Best Image 2018」が開催され、1.5テスラMR部門の頭部領域に応募した当院の画像が優秀賞を受賞しました。

今回で26回目を迎えるこのコンテストは、検査に対する工夫や、撮影技術により診断に有用な画像が得られたことを評価するものです。CT、MR、超音波3部門で493件の応募の中から、当院のMR画像が高い評価を受け、今回で5度目の受賞となりました。

当院放射線科では、疾患ごとの画像所見や治療方針の決定に必要な画像について定期的に勉強会を行っており、その成果によって今回も受賞することができたと思います。

今後も患者様に安心して検査を受けて頂くとともに、診断に役立つ質の高い画像が提供できるよう努めてまいります。

放射線科 主任 診療放射線技師 金森 正典 (MR専門技術者)



第2回「地域との連携の会」を開催しました

11月29日 第2回「地域との連携の会」を開催しました。地域の在宅療養支援を担うケアマネジャー16名の方にご参加いただき、「終末期患者の退院前カンファレンスを共に考える」をテーマにグループワークを行いました。役割や立場が違う支援者たちが意見を交わし、病院から在宅へ療養支援を移行するための関わり、そして在宅へ繋がるための情報共有の重要性を再認識することができました。

「病院職員は患者様に貴重な時間をよりよく過ごしていただくために協働する」という想いを地域の方々と共有することができました。今後もこのような会を通じ、地域との連携を深めてまいりたいと思います。



ご存知ですか？



左の写真は、当院の入口近くに植えてある「オタフクナンテン」という植物です。漢字ですと「お多福南天」と表記します。オタフクナンテンは、南天の一種で、「南天」には「難転=難を転じて福となす」という解釈があり、縁起の良い植物として知られています。

オタフクナンテンは日本で江戸時代に品種改良された常緑樹です。葉を楽しむ植物であり、晩秋より鮮やかな紅葉を楽しむことができます。

年の初めに縁起の良い「オタフクナンテン」を探してみたいはいかがでしょうか？

2019年 みんなの健康講座

主催：横浜新緑総合病院

※参加費無料

2019年1月19日(土)「骨粗鬆症と腰椎圧迫骨折」講師 横浜新緑総合病院 整形外科 安原 和之

昨今、急速に高齢化が進み、いまや人生90年、もうすぐ人生100年の時代となるでしょう。高齢化が進むにつれて増えている脊椎の病気が腰椎圧迫骨折です。腰椎圧迫骨折の原因は骨粗鬆症です。

骨粗鬆症は生命予後と相関しており、健康な体を保ち長生きするためには、まず適切な知識を持って予防することが大切です。骨粗鬆症になったらしっかり治療を行い、骨折を予防して健康な体を維持するよう心がけましょう。今回は骨粗鬆症の予防、治療法についてご紹介したいと思います。



2月16日(土) シリーズ糖尿病 第26回「運動療法について」講師：横浜新緑総合病院 菊池 優 (理学療法士)

会場 十日市場地区センター 2階中会議室 (十日市場駅より徒歩5分)

時間 午後1:30~2:30 問合せ 地域医療連携室 045-984-6216 (直) 045-984-2400 (代)

当院の詳細はホームページをご覧ください <http://www.shinmidori.com/>

QRコード→

